

岩手県高齢者福祉・介護保険推進協議会設置要綱

(趣旨)

第1 岩手県における高齢者の福祉に関する施策の推進に当たり、高齢者の福祉等に関する意見を求めるとともに、岩手県高齢者福祉計画及び岩手県介護保険事業支援計画の進行管理及び評価等を行うため、岩手県高齢者福祉・介護保険推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2 協議会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 高齢者の福祉に関する施策の推進に関すること。
- (2) 岩手県高齢者福祉計画及び岩手県介護保険事業支援計画の進行管理、評価及び見直しに関すること。
- (3) 介護サービスの質の向上に関すること。

(組織)

第3 協議会は、関係団体、学識経験者、被保険者の代表及び県民からの公募による委員20人以内をもって構成する。

2 委員の任期は3年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

なお、公募により選任された委員を除く委員については、再任を妨げないものとする。

(会長及び副会長)

第4 協議会に、会長及び副会長1人を置き、会長は委員の互選とし、副会長は委員のうちから会長が指名する。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5 協議会は、保健福祉部長が招集する。

2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 関係団体の代表である委員又は被保険者の代表である委員が会議に出席できないときは、その委員の指名する者がその職務を代理することができる。

(意見の具申)

第6 協議会は、第2の事務に関し協議した内容について、必要がある場合は知事に対し意見を具申することができる。

(専門部会)

第7 協議会に専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会は、協議会の所掌事務のうち委任された事項について、専門的に調査協議する。
- 3 専門部会は、会長が指名する委員及び別に委嘱する専門委員をもって構成する。
- 4 専門部に部会長を置き、専門部に属する委員のうちから、会長が指名する。
- 5 部会長は、専門部会を主宰し、会議の議長となる。
- 6 部会長に事故あるとき、又は部会長が欠けたときは、あらかじめ専門部会長が指名する委員がその職務を代理する。
- 7 専門部会の会議については、第5第2項及び第3項の規定を準用する。

(意見の聴取)

第8 協議会は、専門的な見地から有識者等の意見を聴取するため、必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第9 協議会の庶務は、保健福祉部長寿社会課において処理する。

(補則)

第10 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成12年6月12日から施行する。
- 2 削除

附 則

改正後の要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

改正後の要綱は、平成13年4月13日から施行する。

附 則 (平成15年9月2日長第446号一部改正)

改正後の要綱は、平成15年9月2日から施行する。

附 則

改正後の要綱は、平成21年10月1日から施行する。

附 則

改正後の要綱は、平成27年10月30日から施行する。